

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

犬山市地域公共交通会議

平成19年4月1日設置

フィーダー系統 平成29年6月28日 確保維持計画策定等
(平成30年4月4日付け変更)

【コミュニティバス導入背景】

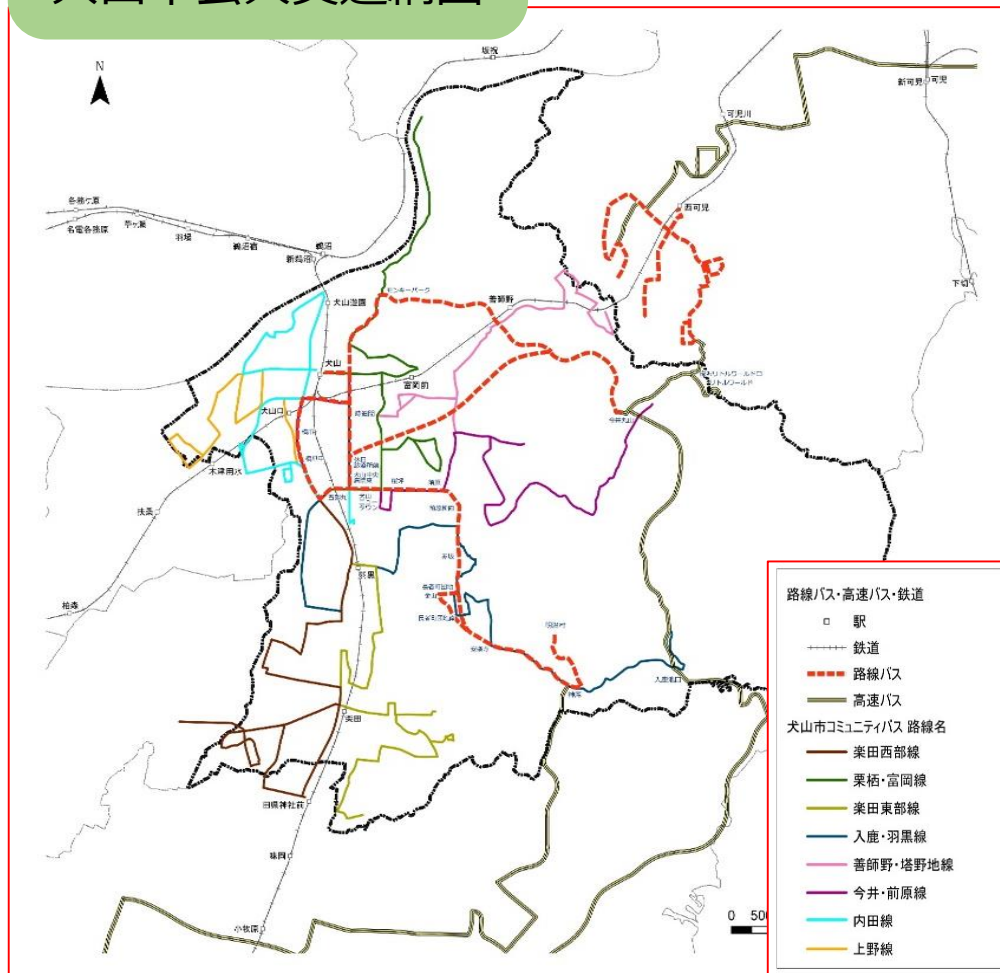
利用者減少に伴う民間事業者の路線バス事業撤退を背景に、交通空白地に居住する交通弱者などに対する移動サービスとして平成12年から運行を開始した。

【本市の目指す姿・方向性】

第5次犬山市総合計画に基づき、効率的、効果的なコミュニティバスの運行により交通空白地の解消と安心して利用できる移動手段の確保を目指している。

また、都市計画マスタープランに基づき、「いつまでも暮らし続けたい都市」を目指すべく、バス交通の利便性を向上させ、多様な都市機能が充実した犬山駅、羽黒駅、楽田駅等の主要鉄道駅周辺と民間の路線バスやコミュニティバス等の公共交通を接続し、ネットワーク化を目指している。

犬山市公共交通網図



【1】事業名 福祉推進事業部まつりににおけるコミュニティバスPR
 日時 平成29年10月6日(金) 午前9時30分～
 場内 南部公民館
 内容 犬山市老人クラブ連合会主催の福祉推進事業部まつりにおいて、コミュニティバスの乗車方法等を案内し、利用促進を図った。

【2】事業名 犬山市産業振興祭におけるコミュニティバス展示
 日時 平成29年10月14日(土)、15日(日) 午前10時～
 場内 するすみふれあい広場
 内容 犬山市産業振興祭の会場にコミュニティバスを展示し、乗車体験などを通してコミュニティバスの利用促進を図った。両日合わせ150名以上にご来場いただいた。



【3】事業名 高齢者運転免許証自主返納支援事業の継続
 内容 運転免許証自主返納者に対し、コミュニティバスの回数券を支援し、利用促進を図った。

【4】事業名 小中学生無料乗車事業
期間 平成30年7月23日(月)～8月31日(金)
対象 市内在住小中学生
内容 コミュニティバスへの親しみを深め、利用促進につなげることを目的として、夏休み期間中に市内在住の小中学生が無料でコミュニティバスへ乗車できる機会を作った。

▲平成30年度 夏休み無料乗車実績

(単位:人)

	栗栖線 (週3日)	楽田西部線 (週3日)	今井・前原線 (週4日)	善師野線 (週4日)	楽田東部線 (週3日)	池野・長者町線 (週3日)	上野線 (週3日)	内田線 (週2日)	計
平成30年7月	20	12	14	42	19	40	10	7	164
平成30年8月	52	18	43	148	35	81	36	11	424
計	72	30	57	190	54	121	46	18	588

※実施期間
 7月23日～31日
 8月1日～31日

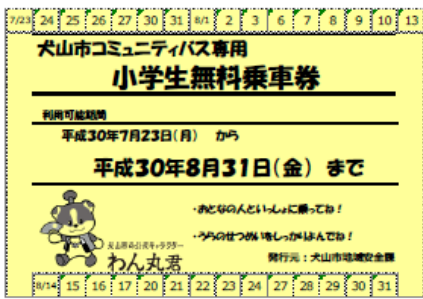
【内訳】

(単位:人)

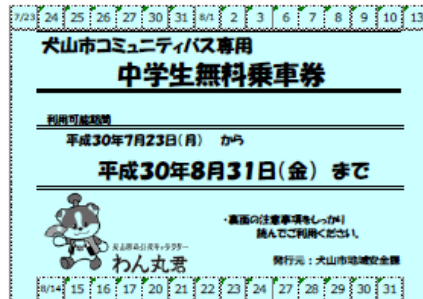
	栗栖線		楽田西部線		今井・前原線		善師野線		楽田東部線		池野・長者町線		上野線		内田線		計	
	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生		
平成30年7月	13	7	7	5	3	11	27	15	7	12	34	6	5	5	7	0	164	
平成30年8月	44	8	15	3	29	14	96	52	13	22	59	22	18	18	8	3	424	
計	57	15	22	8	32	25	123	67	20	34	93	28	23	23	15	3	588	
内訳																	小学生	385
																	中学生	203

計30日間
 (土日除く)

【小学生用(表)】



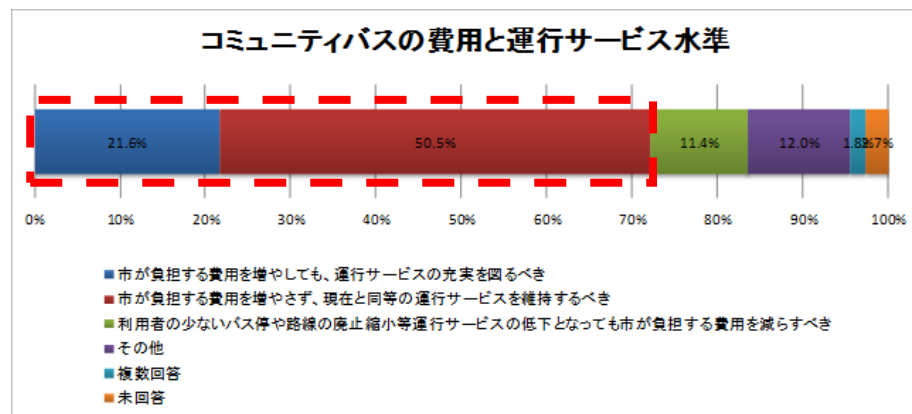
【中学生用(表)】



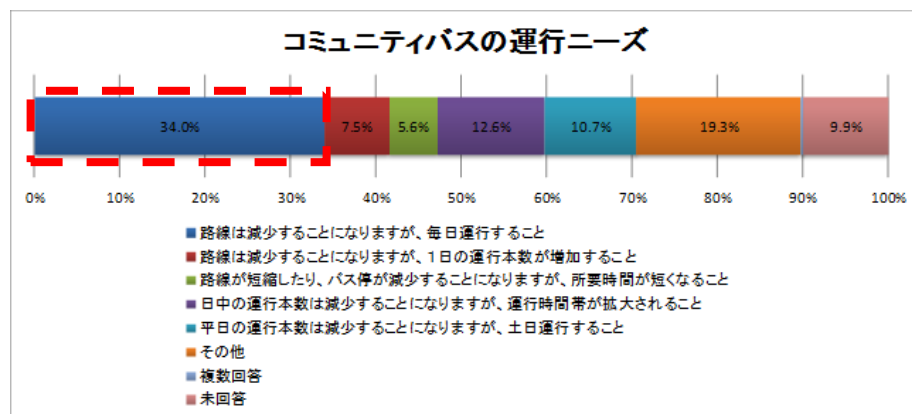
※無料乗車券

◎市民アンケートの実施（平成28年12月）

地域性や市民ニーズを把握し、コミュニティバスの今後の計画づくりの基礎とするため、全町内会を対象にアンケート調査を実施

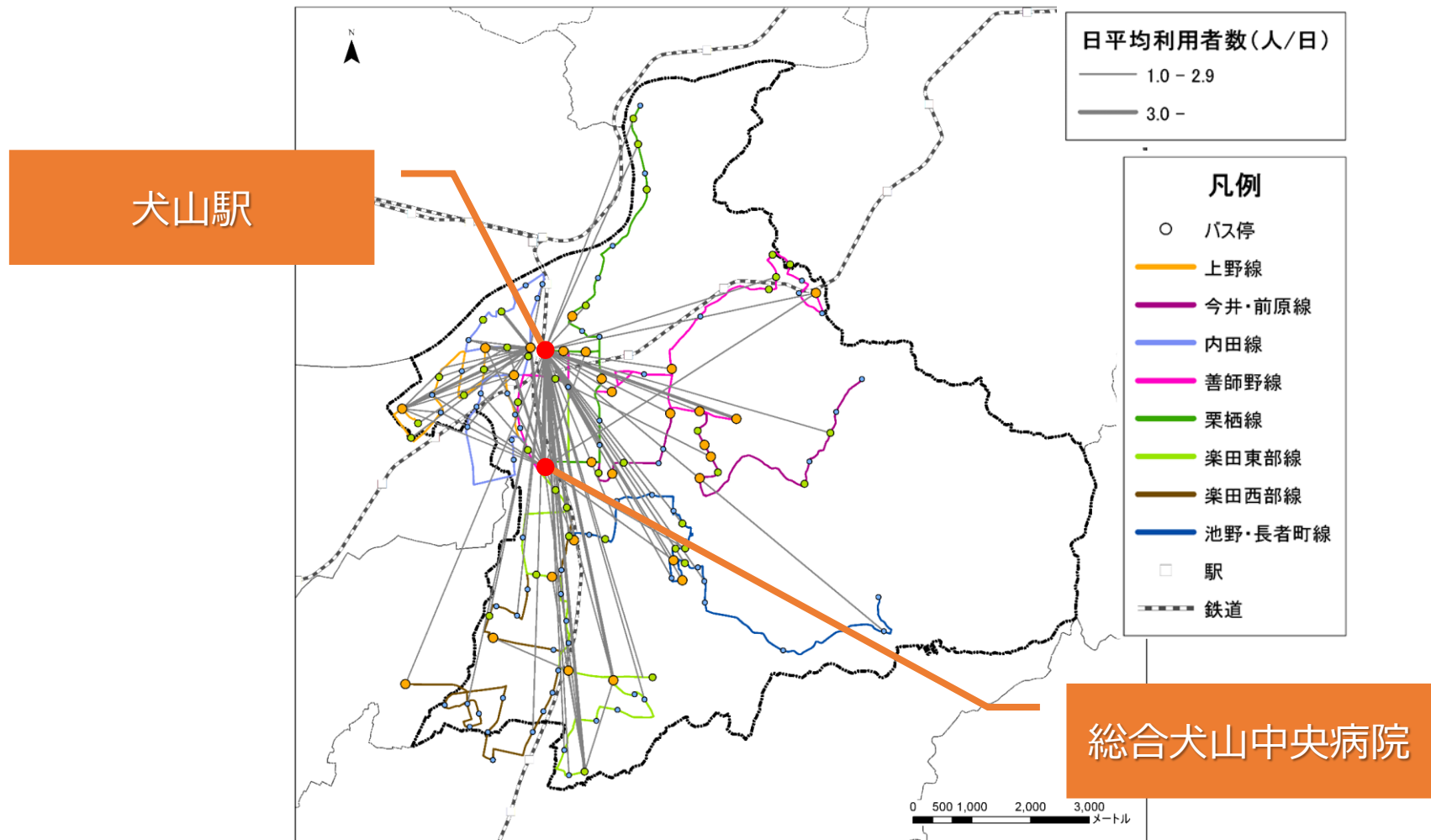


運行サービス水準については、現行の運行以上を望む声が70%以上の結果となった



運行ニーズについては、毎日運行を望む声が最も多い結果となった

◎OD調査の実施（平成29年1月12日～2月28日／全8路線）



犬山駅を起点または終点とした利用が最も多く、次いで、総合犬山中央病院を起点または終点とした利用が多い。

◎平成29年7月に移動ニーズを把握するため市民アンケート調査を実施

【目標①】年間利用者数86,000人以上（補助金対象外の路線含む計8路線）

結果：年間利用者数82,116人であり、目標は**未達成**

【目標②】補助対象路線毎の目標（下記のとおり）

補助対象路線名	目標値（人）	結果（人）	達成の状況
栗栖線	10,100	11,185	○（達成率：111%）
上野線	11,800	10,563	×（達成率：90%）
今井・前原線	20,150	17,669	×（達成率：88%）
楽田東部線	7,100	6,446	×（達成率：91%）
善師野線	13,950	13,945	×（達成率：99%）
内田線	4,500	4,554	○（達成率：101%）
計	67,600	64,362	×（達成率：95%）

補助対象外路線名	昨年実績（人）	結果（人）	達成の状況
楽田西部線	6,606	6,140	昨年比：93%
池野・長者町線	11,735	11,614	昨年比：99%
総計		82,116	×（達成率：95%）

【目標未達成の理由】

- ・ 60歳代以上の死亡等による人口減少
- ・ 猛暑日の増加や台風等の影響により外出を控えた人の増加

集計期間：H29.10.1～H30.9.30

死亡者数	人数
0～10歳代	14
11～20歳代	32
21～30歳代	32
31～40歳代	42
41～50歳代	95
51～60歳代	96
61～70歳代	150
71～80歳代	290
81～90歳代	365
91～100歳代	139
101歳以上	7

合計	1,262
----	-------

計 (61歳以上)	951
-----------	-----

転出者数	人数
0～10歳代	273
11～20歳代	242
21～30歳代	1,127
31～40歳代	566
41～50歳代	293
51～60歳代	153
61～70歳代	114
71～80歳代	59
81～90歳代	48
91～100歳代	14
101歳以上	0

合計	2,889
----	-------

計 (61歳以上)	235
-----------	-----

転入者数	人数
0～10歳代	375
11～20歳代	309
21～30歳代	1,110
31～40歳代	648
41～50歳代	333
51～60歳代	151
61～70歳代	73
71～80歳代	45
81～90歳代	39
91～100歳代	15
101歳以上	0

合計	3,098
----	-------

計 (61歳以上)	172
-----------	-----

路線名	利用者数（人）	前年度との差（人）	対前年比（%）
栗栖線	11,209	▲24	99.8%
	11,185		
上野線	11,252	▲689	93.9%
	10,563		
今井・前原線	19,432	▲1,763	90.9%
	17,669		
楽田東部線	7,671	▲1,225	84.0%
	6,446		
善師野線	14,089	▲144	99.0%
	13,945		
内田線	4,925	▲371	92.5%
	4,554		
池野・長者町線	11,735	▲121	99.0%
	11,614		
楽田西部線	6,606	▲466	92.9%
	6,140		
合計	86,919	▲4,803	94.5%
	82,116		

※上段：H28.10～H29.9
下段：H29.10～H30.9

【課題】

- ① アンケート調査結果やOD調査時の利用者からの意見では、「毎日運行」を望む声が多い。
- ② まちづくりと連携し、鉄道・民間バス・タクシー等と連携した面的な公共交通ネットワークの構築ができていない。

【対応方針】

- ・ 市民アンケートの結果やOD調査の結果に基づく路線の再編を実現する。
- ・ 公共交通ネットワークの構築を図るため、そのベースとなる地域公共交通網形成計画の策定を目指す。

<対応①>

5台8路線の運行から8台8路線へ再編し、曜日運行から毎日運行を実現することで、利用率の向上を図る。

<対応②>

5台から8台への増車に際し、14人乗り程度の小型車両を導入し、従来の車両（33人乗り）では通行できなかった狭隘なエリアにも対応することで、新たな利用者の開拓を図る。

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（経緯）

犬山市地域公共交通会議

平成19年4月1日設置

フィーダー系統 平成29年6月28日 確保維持計画策定等
(平成30年4月4日付け変更)

直近の第三者評価委員会 における事業評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
<p>平成28年11月にバス停の新設、移設などを反映した路線再編を実施するとともに、小中学生を対象とした「夏休み無料乗車事業」や「75歳のついでい」におけるバスPRを実施したことについて評価する。</p>	<p>夏休み期間中だけではなく、冬休みや春休み期間中にも無料乗車できる機会を設け、更なる利用促進を目指す。</p> <p>また、高齢者の多く集まる場でコミュニティバスのPRを進めるため、他課との連携を図る。</p>	<p>市内の学校と連携を図り、バスの乗車方法などの教育を兼ねたコミュニティバスの利用促進施策を検討する。</p>
<p>町内会アンケートやOD調査の結果を分析し、現状の各路線を検証した上で、平成30年度に実施する予定である路線再編や持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指す網形成計画を策定することを期待する。</p>	<p>町内会アンケートやOD調査等の結果から、8台8路線による毎日運行を平成30年12月から運行を開始する。</p> <p>14人乗り程度の小型車両を追加し、新たに運行エリアの拡大を図る。</p>	<p>まちづくりと連携し、鉄道・民間バス・タクシーなどの面的な公共交通ネットワークの構築を進めるため、平成33年度を目途に、公共交通網形成計画の策定を進める。</p>

【老人クラブ連合会との連携】

- ・犬山市老人クラブ連合会と連携し、コミュニティバス一番の利用層である高齢者へ利用促進を図った。

事業名 福祉推進事業部まつりににおけるコミュニティバスPR
 日時 平成29年10月6日(金) 午前9時30分～
 場所 南部公民館



【小中学生無料乗車事業の継続】

▲平成30年度 夏休み無料乗車実績

(単位：人)

	栗栖線 (週3日)	楽田西部線 (週3日)	今井・前原線 (週4日)	善師野線 (週4日)	楽田東部線 (週3日)	池野・長者町線 (週3日)	上野線 (週3日)	内田線 (週2日)	計
平成30年7月	20	12	14	42	19	40	10	7	164
平成30年8月	52	18	43	148	35	81	36	11	424
計	72	30	57	190	54	121	46	18	588

※実施期間
 7月23日～31日
 8月1日～31日

【内訳】

(単位：人)

	栗栖線		楽田西部線		今井・前原線		善師野線		楽田東部線		池野・長者町線		上野線		内田線		計
	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	
平成30年7月	13	7	7	5	3	11	27	15	7	12	34	6	5	5	7	0	164
平成30年8月	44	8	15	3	29	14	96	52	13	22	59	22	18	18	8	3	424
計	57	15	22	8	32	25	123	67	20	34	93	28	23	23	15	3	588

計30日間
 (土日除く)

内訳	小学生	385
	中学生	203